

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

住宅地（集合住宅と戸建て）と洋光台駅周辺の商業地からなり、高齢化率が磯子区の平均を上回る31.6%となっています。高齢者世帯（単身世帯を含む）の割合も高く、見守り支援など地域での支えあいの体制が課題となっています。こうした状況の中で、高齢者の食事会や交流サロン、認知症カフェなど、地域での活動が活発に展開されています。また、坂道が多くエレベーターのない集合住宅も多いことから、高齢者や障害者の行動を制限する要因にもなっています。一方、集合住宅等には若い世代も多く、子育て支援や世代間交流の機会も必要となっています。この点についても、プレイパーク等の地域ぐるみの子育て支援や世代間交流を目的とした様々な活動が展開されています。一方で担い手不足の状況もあり、新たな担い手の育成も課題となっています。

地域ケアプラザとしてこうした地域課題の解決に向けた活動の支援はもとより、個別相談での支援、また、解決に向けた自主企画事業に取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	■	認知症に関する正しい知識の普及を目的に、地域住民や企業・小中学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施します。 地域のキャラバンメイトである「劇団ボレボレ」の活動を支援し、地域の「場」(CCラボ等)を活用した認知症サポーター養成講座開催にむけ、「住民同士が交流する場」につながるよう一緒に考えていきます。
<input type="checkbox"/>	■	『洋光台における在宅看取り』をテーマに包括レベル地域ケア会議を開催し、地域の現状や課題について住民の方を含む多職種で検討します。ケースの選定から事前準備、当日の担当まで、地域包括支援センターだけでなく、地域ケアプラザ全体で取り組みます。
<input type="checkbox"/>	■	地域活動を行う住民のネットワークづくりとして行っている「地域活動ネットワーク・洋光台“わっふる”」で、定例会を月1回、地域活動交流会を年2回開催します。安心して暮らせる住みよい街を目指すことを目的に、お互いの活動の情報交換を行い、各々が抱える問題や地域課題等について話し合います。 活動の地域への情報提供の場として、ポスター展(年1回)を企画し、情報誌“わっふる”(年4回)とイベント情報カレンダー(毎月)を発行します。
<input type="checkbox"/>	■	高齢者の移動に関する課題解決を目的に、磯子区社会福祉協議会移動情報センターと共催で「外出・付き添いサポーター講座」を開催します。実際の活動に繋がるよう、前回の参加者のフォローアップを兼ねて行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度の取組全般に関しては、概ね予定通り行えました。地域ケアプラザ全体として、部署内、部署間の連携を心がけ、地域の方々や様々な団体と連携して様々な事業に取り組みました。

《重点的な取り組みの振り返り》

- ・認知症支援事業では、認知症サポーター養成講座を中学校や銀行、スーパーなどで開催しました。
- ・包括レベル地域ケア会議では、昨年に引き続き在宅看取りをテーマに据え、様々な立場の方に参加いただき、在宅看取りを肯定的に捉える意見が出されました。このテーマは地域の方の関心も高いので、次年度も同じテーマで開催するのが良いと考えています。
- ・「地域活動ネットワーク・洋光台“わっふる”」では、交流会で出されたアイデアについて具体的に話し合い、「宝物の地図作り」と「足湯」を実現しました。
- ・外出・付き添いサポーター講座は、講義と実技体験を行い、1名が磯子区移動情報センターのボランティアに登録され実際の活動に繋がりました。

次年度については、基本的に今年度の取組を踏襲して取り組む予定ですが、消費者被害防止の取組や本を通じたつながりづくり、子どもを中心とした居場所づくりなどにも力を入れていきたいと考えています。

区からのコメント

地域ケアプラザ全体として、部署内及び部署間の連携を意識しており、また地域と協働して様々な事業に取り組んでいます。「地域活動ネットワーク・洋光台“わっふる”」では地域の交流会にて出たアイデアを事業に繋げるなど、住民や関係団体のネットワークづくりの基盤を着実に築かれています。令和2年度は新たな地域住民へつながりの輪を広げていくことを期待します。また、子どもを中心とした居場所の開催に向けて、関係機関との情報共有や課題検討を引き続き実施していただくことを期待します。

また、地域包括支援センター事業については、区内1位の高齢化率で、介護保険に関するものだけでも、非常にたくさんの業務量だと思えます。高い高齢化率だけに、介護予防や認知症・虐待防止関連業務にも力を注ぎ、地域住民と力を合わせる形で、各種事業に取り組んでいます。今後も、地域住民や区と連携しながら、いろいろなアイデアを実現していただきたいです。